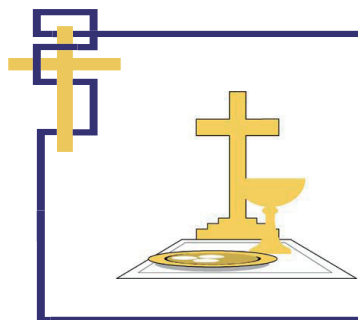




広報 なかわだ

第432号

2016年4月3日

2016年4月

中和田カトリック教会
広報委員会

泉区中田北1丁目9-1 Tel. (045) 803-6141
<http://nakawada-catholic.com>

わが主イエス・キリストの御復活祭を心よりお祝いします

フランシスコ・ザベリオ 日野 武満 神父

今年の復活祭は、例年より早めになりました。ユダヤ教の月の暦によって行われる過ぎ越し祭りをとりいれたA、B、C年の典礼歴です。

また、今年は中和田教会では大きい喜びの年でもあります。この2月に金婚式が挙げられました。5月には、司祭叙階50年が予定されています。

次の世代に子孫を結婚によって、教会に司祭として信仰の子孫を残す使命を授かったことに神の大きな恵みとして、走るべき道を走る信仰の道をその日まで続けることが出来ますように祈ります。



神父様が金婚式（石井夫妻）で
プレゼントされたローソク



日	曜	典 礼 (ミ サ)	備 考	そ の 他
3	日	復活節第2主日	主日ミサ (9:00)	
4	月			みんなの会 (三浦海岸教会訪問)
6	水			聖書の会 (10:00)
8	金	ミサ	週日ミサ (9:30)	
10	日	復活節第3主日	主日ミサ (9:00)	教会委員会
13	水			聖書の会 (10:00)
15	金	ミサ	週日ミサ (9:30)	
17	日	復活節第4主日	主日ミサ (9:00)	みんなの会
20	水			聖書の会 (10:00)
22	金	ミサ	週日ミサ (9:30)	
24	日	復活節第5主日	主日ミサ (9:00) 子どもミサ	
25	月	聖マルコ [祝]	祝日ミサ (9:30)	
27	水			聖書の会 (10:00)
29	金	聖カタリナ [記]	週日ミサ (9:30)	

～ 中和田の風 ～

「巡 礼」

出 会 い の 旅



下村毅さん（74歳）に巡礼についてお話を伺いました。

▲受洗のきっかけをお聞かせください。

⇒小学生の頃大船に住んでいました。母は病弱でしたが隣に住んでいた信者の方に誘われ、当時山の上にあった鎌倉の教会に通っていました。教会には子供のためのボクシング部がありミサ後はボクシングのグラブをはめて日暮れまで広い庭で遊んでいました。その後バラック造りの前大船教会が完成し親子で受洗しました。母の持病も次第に良くなっていきました。更に昭和44年、戸塚教会の故木村義男神父様に「結婚の秘跡」を頂き、中和田教会の仲間となりました。

▲たくさん教会を巡っておられますが巡礼の良さ、また印象的だった教会のお話を聞かせてください。

⇒故ハヤット神父様のTBSラジオの「心のともしび」を聴いて何かを感じ丁度48回目の巡礼団に参加したのが初めです。不慣れな巡礼の旅で失態もありましたが神父様に優しく教えられ、現地で見なければ分からないようなお話を聴かせていただいたことはお恵みでした。

ヨーロッパの巡礼では、特に聖ヤコブ・サンチャゴ教会のスケールの大きさに驚かされました。集まった数百人もの巡礼者が、大理石の柱に指を押し付け深く祈っている姿が印象的でした。聖体拝領時には助祭8人がかりで天井から大きな香炉が焚かれ煙を吐きながら左右に振れた時は大きな歓声が挙がり感動の一瞬でした。

日本での巡礼は、平成11年「ザビエル渡米450年祭」で「ザビエルの聖腕」と対面した時、平成24年「日本26聖人追悼ミサ」が時津港で行われ、そこから処刑があった西坂の丘まで巡礼したことなど今も心に強く残っています。

巡礼では時に、他の宗教の方にも出会い、お話する機会が得られたことは面白い経験だったと思います。一昨年、四国八十八箇所巡りも体験して思うことは、どんな宗教も行きつくところは全能の神に向かっているということです。全能の神の弟子がイスラム教や仏教等々と考えれば良いのではないのでしょうか。方法は違ってどんな宗教も人がより良く生きるための道を説いているのですから。

ただの観光旅行と違うところは巡礼する中で神父様方から学ぶことがたくさんあり、その場所でしか感じられない感動があり、信仰を持った人々との出会い、心の友ができるということだと思います。

国内外を合わせて数えきれないほど教会を巡り今振り返ってみると、観光客目当ての露店が賑わっているようなところより、ひっそりとした教会の方が好きですね。特に長崎にある小さな教会などは祈りにふさわしいと思います。去年「長崎の教会群世界遺産登録」を逃しましたが、国際記念物遺産会議（イコモス）で2017年以降再審査される事になるようです。登録後は皆さんで巡礼しましょう！

みんなの会からお知らせ

4月17日（日）戸塚教会にて午前9時半からのミサに続き11時よりNPO法人マザーハウス理事長・五十嵐弘志氏の講演「人生を変える出会いの力」が開催されます。前科三犯、延べ約20年間を刑務所の中で過ごした五十嵐さんは、その中で聖書を勧められイエス・キリストと出会い、また夢の中でマザーテレサに出会い、心から回心され現在は受刑者の更生、社会復帰など様々な支援活動に全国を奔走しておられます。

五十嵐さんの激動の半生、まさに信仰が人を救うという貴重なお話を是非聞いて頂きたいと思っています。支援事業の一つであるマリアコーヒー、著書「人生を変える出会いの力」の販売もあります。多くの方のご参加をお待ちしています。尚当日私は一支援者としてお手伝いのため参加しますので「みんなの会」のサロンは勝手ながらお休みさせて頂きますこととお断りいたします。

（今井暁子）

受 洗 の お 恵 み

このたび洗礼を受けることが出来ました。主人が信徒ということもあり子供たちも幼児洗礼を受けたので、私もキリスト教を勉強し受洗したいと思うようになりました。入門講座をしばらく勉強するうちに、早速お恵みを頂きました。それは畑を借りられたことです。長年の夢とまではいきませんが、ずっと探していたので、とてもワクワク過ごしている毎日です。

それは教会の裏手にある畑で“ガラゴの畑”と名付けました。ガラゴは子供たちが大好きな絵本の主人公です。この畑と共に、私たち家族が成長していけたらいいなあと思います。そして皆様のご支援ご指導をお願い致します。（マナリリ真紀子）



初 聖 体 を 迎 え て

復活祭によりやく子供たちが、初聖体を迎えることができてほっとしております。今回は神父様のご指導のもと約一年間、土曜日の午前中に月一度をめに勉強してまいりました。

まず、お御堂の入り方、ご聖体に一礼し、聖水の付け方、十字の切り方から教わり、大人の私も勉強になりました。子供の集中力は45分と神父様はお見通しで、はさみやのりを使ったり、色を塗ったり、手を実際使ってお勉強でした。また、大人と同じ聖書を使用しました。最初音読のたどたどしかった子供たちも、だいぶんすらすら読めるようになりました。たとえ話の場面の絵を切りぬいて色で塗り、色画用紙に貼って版画のようにしました。タラントンのたとえ話では、丸い円を画用紙で、切って、黄色く塗りしました。そうするとやはり子供たちは覚えているようです。

ゆうたろうも、しっかり者の蘭ちゃんやみのりちゃん、日本語の上達にびっくりのタン君の4人、ときには幼い兄弟も交えて、冬は寒い、夏は暑い集会室で頑張りました。土曜日のお掃除の方や、いろいろな方に、偉いね、頑張ってるね、励ましの声をかけていただいて本当に感謝しています。

最後にご指導いただいた神父さま、ありがとうございました。（碓 ひとみ）



金 祝 お 祝 い 会

日野神父様金祝お祝い会は、司教様をお迎えして下記のように行われます。

記

日 時： 5月1日（日） 10：00

ミ サ： 10：00～（カトリック中和田教会）

御祝会： 12：00～（J A南農協4階）

御祝会会費： ￥2000.（中高生以下は無料、4月3日（日）より販売）



現在、中和田教会では教会建替え等のこともあり、教会予算を多く使うことができません。中和田教会信徒の皆様は会費制で行いますので、ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

4月3日（日）よりチケットを販売致しますので、当日受付にお持ちください。

また、日野神父様金祝お祝い品のために献金箱が置いてありますので、ご協力お願い申し上げます。

（金祝実行委員長 井上昭男）

委員会だより

(文中敬称略)

△3月13日(日) 12名出席▽

■日野神父様のお話

・巡礼の旅から、無事に帰って来ました。その間、高野神父様や作道神父様に来ていただきました。作道神父様は、広島に転任されます。

■各グループからの報告

●副委員長(岩崎)

・第5地区共同宣教司牧委員会、藤沢、大船と片瀬教会の委員長が交代になった。

・5月に分担金の支払いがあることと、中和田教会の災害対応担当者を決めておく必要がある。

●典礼(小野(雅))

・3月～5月の典礼暦の確認。

・3月6日に作道神父様による講話「ゆるしの秘跡が予定通り終了した。告解室に置く「ゆるしの秘跡の手引き」を改めた。(簡略化) 今回から使ってみた。

・2月29日に日野神父様にご指導頂きながら、聖週間の典礼の簡単なリハーサルを行った。

・2月14日に、藤沢教会で横浜教区合同入信志願式が行われた。中和田からは、マナリリ真紀子さんとご家族、日野神父様、岩崎さん、今井さんが参列した。32教会から、175名の志願者があり、総勢500余名の参加があった。

・共同体奉仕者養成コース(典礼の部)が、2016年7月から始まる。月1回(第1土曜日)×10回で構成されていて、典礼担当者とは限らず参加できる。中和田からも

積極的な参加を呼び掛けていきたい。

・枝の祝日の枝の準備は、3月19日に行う。

(裕)

・3月26日(土)の復活徹夜祭のごミサは、19時からでなく、18時から18時半に早めていただけないか?

↓今年は変えられないが、来年のことは典礼部で検討する。

●財務(甲斐)

・2月の建設会計で、大口の特別献金があった。

・愛の献金の中から、社会福祉協議会に施設献金をした。

●要理(裕)

・2月21日に、初聖体のための勉強会をした。

・3月20日に、子どもの「ゆるしの秘跡」を行う。

●宣教(岩崎)

・2月に、第1回湘南キリスト教セミナー実行委員会が開かれた。講師の希望・推薦があれば、井上さんに知らせてほしい。

●福祉(阿部)

・東日本大震災の被災地の釜石に行つて、現地の人々と交流した。

・関内のホームレス支援の活動をした。

●建物を考える会・営繕(五十嵐)

・玄関の横の蛍光灯の取り替えをした。

●広報(武田)

・原稿依頼(締切3月23日)

●総務(小山(恭))

・4月のホワイトボードスケジュール確認。

●行事(横塚)

・復活祭パーティーは、サロン拡大版で行う。持ち寄りなしで行う。

・聖堂で立食形式にする。前日までの準備はポスター、卵ゆでとシール貼り。

・今年は卵の着色作業はせずに、子どもさん達にシールを貼っていた。

・初聖体と洗礼のお祝いは、記念品と聖書と神父様からのプレゼント。

●みんなの会(今井)

・4月4日に三浦海岸教会を訪問する。立場駅に9時集合。

・4月17日戸塚教会の講演会に参加するので、みんなの会の開催は委員長にお任せする。

●金祝委員会(岩淵)

・招待者に案内状を発送した。4月20日まで回答が届く予定。中和田教会の参加者には参加費を頂く。

■その他報告事項

・月修資料が配布された。

・建物再建への対応状況について、教区からの質問に対し、概略下記のように回答した旨報告された。

1 資金計画の根拠について▽

a. 年間積立可能額の根拠

↓建設献金の増加、各種販売などの特別献金の増加、一般会計経費の切り詰めによる建設資金への充当、修理を見送ることによる費用負担の軽減、光熱費の効率化寄与分、振

込制導入による献金収入増加、遺贈等による献金、駐車場収入の可能性が考えられる。

b. 一般会計からの充当額(2年間)の可能性

↓一般会計は、例年若干のゆとりを持って運用されているので、十分可能である。

c. その他の手段として考えていることは。

↓信徒大会以降、2件の多額の寄付があり、これからも可能性はあると思われる。

2 4月1月31日の信徒大会について▽
a. 何人位の出席者だったか? (また、主日ミサは何人位の参加があるか?)

↓1月31日の信徒大会出席者は55名だった。主日ミサに参加されている方は概ね120～130名で、通常の主日ミサの出席者は1日あたり80～90名である。

b. 信徒大会の様子がわかるような記録等があったら、提出してほしい。

↓信徒大会の議事録を添付。また、当日参加できなかった母の会の方々にも後日説明し、議論をしたところ、「返済期間が長いので、将来は自分達が担っていくことになり、多額のローンは不安も無いではないが、教区が貸して下さるなら喜んで協力し、努力していく」という結論になった。その他、教会に来られない方には、これまでの経緯と皆様の総意を書信にてお伝えし、ご協力を訴えていく予定である。

(次回委員会4月10日)